



## ギャラリーウィン通信

2024年 1月号

社会福祉法人タンポポのはら

〒061-3218 石狩市花畔 342-9 TEL:0133-64-0300 FAX:0133-64-0313



新年あけましておめでとうございます。

2024年の年頭に当たり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

日頃より、社会福祉法人タンポポのはらの福祉事業運営に対しまして、多大なるご理解とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルスやインフルエンザ感染症等の影響を大きく受けることなく、事業を進めることができました。これは、皆さまのご協力があったのことに心より御礼申し上げます。今年は様々な感染症に翻弄されることなく、皆さまが健やかに生活できますことを心よりお祈り申し上げます。

さて、誰もが新しい年を迎え平穏と多幸を願う元日に、石川県能登半島を大地震が襲い、驚きと悲しみ、不安な時を過ごしたことでしょう。そして、翌日には、被災地への救援物資を搬送する海上保安庁と日航機の信じがたい事故が起こりました。更に能登半島地震では、日を追うごとに被害が拡大しています。改めて、被災地で命を落とされた皆様と事故にあわれた海上保安庁の隊員の皆様のご冥福と被災地支援が止まることなく続いていくことを心からお祈りいたします。

2018年の障がい者総合支援法の改正では、障がい者の生活の場が地域社会へ移行できるよう「生活」や「就労」の支援充実や多様なニーズへの対応が図られました。そのため、民間の会社が参入しグループホーム数は増え続けています。しかし、24時間支援が必要な重度障がい者の受入整備は進んでおりません。当事業所でもご家族の高齢化が進み、今までは頑なに他人にゆだねることに躊躇し、サービスを利用してこなかったご家族が、ご自身やご家族の病気をきっかけに、今後の生活を見直す必要があることに気づき行動を起こし始めています。法人の取組としても、グループホームの設立は毎年の理事会の懸案事項となっておりますが、慢性化している事業の人員不足等から、新たに始める事業に踏み切れない現状があります。

障がい者福祉の最大の目的は「障がい者の自立支援」です。障がい者の自立生活では、福祉サービスの援助を受けながら主体的に生きる権利が認められ、自ら決定することを最大限尊重されることが自立生活につながります。ヘルパーなどの福祉の担い手不足や障がい者への知識と理解不足、重度化・高齢化、医療的ケアを必要とする者等の支援体制、特に地域における住まいの場であるグループホームにおける24時間の支援体制の整備等が課題です。今後も住み慣れた地域でより良く暮らせることを目標に日々取り組んでいかなければなりません。



# クリスマス会

12月20日(水)、クリスマス会が行われました。毎年、利用者の皆さんが楽しみにされている人気行事のひとつです。昼食は、注文したお弁当、ケーキ、みかんを皆さんで美味しく頂きました。昼食後にはカラオケ大会を行っています。今年度、カラオケの機械を新しくしたこともあり、定番の曲に加えて、新曲も楽しく歌って、踊り大変盛り上がっていました。



みんなでカラオケしています♪



フィナーレは、みんなで合唱♪



# 新年会

1月4日(木)、お馴染みの新年恒例会が行われました。お弁当を皆さんで美味しく頂いた後は、それぞれかるたやウノ、カラオケなどで遊び楽しい時間を過ごしました。今年は、生活介護の利用者様1名が成人を迎え(二十歳)、新年会の中でお祝いとして花束とお菓子のプレゼントがありました。今後の人生がより良いものになるよう願っております。



# 生活介護事業

## 土曜イベント～ピザランチ会

10月28日(土)、畑で採れた野菜を使って、昼食にサラダとピザを作りました。自分たちで収穫した野菜と、ベーカリーのピザ生地を使った手作りピザ、まさに「世界にひとつだけの味」となり、とても美味しかったです。また、午前中は、戸田記念墓地公園へドライブに行き、広い園内をみんなで散策しています。天候にも恵まれ、食事も美味しく気持ちの良い一日でした。



## 土曜イベント～サンドウィッチランチ

11月19日(土)のランチ会は、サンドウィッチでした。こちらも、ベーカリーに注文したパンを使って、たまごサンドとチョコバナナの2種類のサンドウィッチを作りました。今年最後のランチ会となりましたが、来年も皆さんが楽しめるような企画を考えていきたいと思えます。



## 委託作業

株式会社ノースマート様から委託を受けて作業を行っています。その時々によって作業内容も様々です。秋から初冬にかけては、入浴剤やタオルなどの景品を袋詰めする作業を行いました。資材の量が多く、みんなで作業分担しながら、無事に納品することが出来ました。今年もみんなで協力して取り組んでいきます。



## 日中活動あれこれ



新しいCD ラジカセ♪



自立課題に取り組んでいます。



環境整備 ～窓掃除～



創作作品、絶賛制作中！



## 就労継続支援 B 型事業

### ぐるっぽマルシェ



10月5日(木)、6日(金)に、札幌市の地下歩行空間にて、ぐるっぽマルシェという札幌近郊にある事業所が集まる販売会に出店しました。当日は、大荒れという悪天候で集客が気になっていましたが、多くのお客様が来られて、パンをたくさん買っていただきました。

### まちフェスいしかり

11月11日(土)、石狩市の花川南コミュニティセンターで開催された、まちフェスいしかりに参加しました。今年で第4回となり、グルメや各種催し物など石狩市の魅力を感じることができ、子どもから高齢の方まで幅広い世代の人たちが来場され、賑わいのあるイベントでした。



## 職員紹介

11月から就労支援B型で支援員として勤務しています、浦屋真樹です。これまで、石狩市のこむぎっこや遠軽町にあるサンコロネというパン屋で働いていました。皆様、よろしくお願いします。



## ～作業風景～

人気商品のひとつである、チーズボールの中に入っているチーズを計量する作業の様子です。1個ずつ同じ分量を計っています。決められた分量で仕上げるよう、慎重に行っています。



チョココロネの中にチョコクリームを入れている様子です。こちらにも計量通りの分量をパンからクリームがはみ出さないように、気をつけながら仕上げています。

ショップの開店前の準備をしている様子です。一日の始まりは掃除から。開店前に、隅々まで掃除機をかけて、お客様に気持ち良く買い物していただけるよう準備してお待ちしております♪



## ～送迎サービスの現状と課題～

どの業界も慢性的な人材不足で、バスやタクシーの運転手不足のニュースなどよく見ます。当事業所でも、送迎サービスを行っていますが、実は運転手もたくさんいる訳でもなく、送迎ルートや職員配置などを色々工夫しながらの送迎対応となっております。また、燃料費の高騰や車両の老朽化など、金銭面での工夫も必要なのが現状で、事業所として努力しながら日々送迎サービスに努めております。

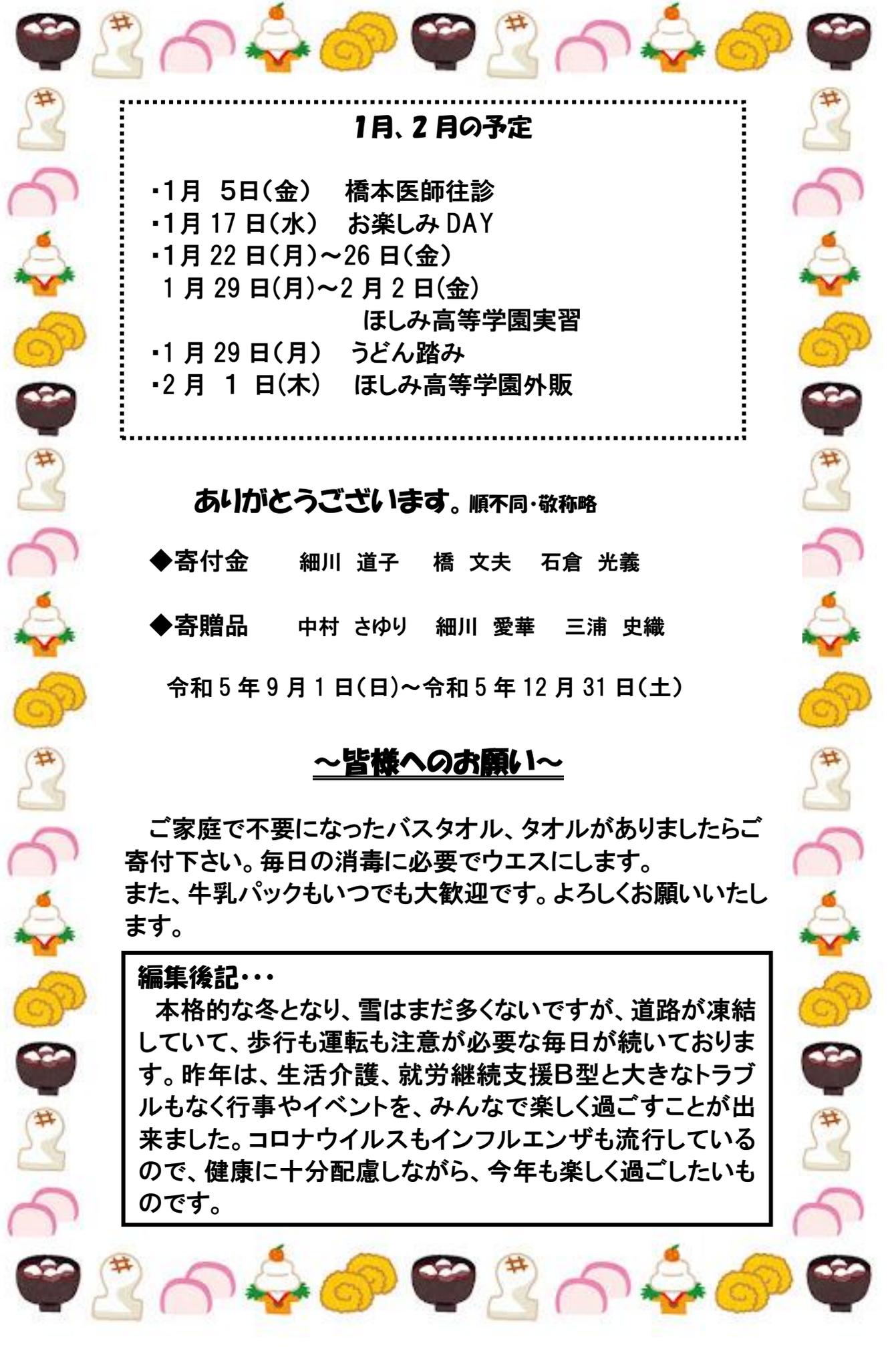


このような中、今回中央競馬馬主福祉財団より、車両の助成を受けることとなり、大変有り難く思っております。送迎サービス事業は、なくてはならない大切な事業のひとつです。ご利用者の皆様のご理解とご協力を得ながら、今後も安心と安全な送迎サービスを提供出来るよう職員一同協力しながら行って参ります。

## 職員紹介

日高次郎と申します。ロイズの工場で22年勤務しましたが、パン作りは初めてです。利用者の方々のサポートが出来るよう頑張ります。どうぞよろしくお願い致します。





## 1月、2月の予定

- ・1月 5日(金) 橋本医師往診
- ・1月 17日(水) お楽しみ DAY
- ・1月 22日(月)~26日(金)  
1月 29日(月)~2月 2日(金)  
ほしみ高等学園実習
- ・1月 29日(月) うどん踏み
- ・2月 1日(木) ほしみ高等学園外販

**ありがとうございます。** 順不同・敬称略

◆寄付金 細川 道子 橋 文夫 石倉 光義

◆寄贈品 中村 さゆり 細川 愛華 三浦 史織

令和5年9月1日(日)~令和5年12月31日(土)

## ~皆様へのお願い~

ご家庭で不要になったバスタオル、タオルがありましたらご寄付下さい。毎日の消毒に必要でウエスにします。  
また、牛乳パックもいつでも大歓迎です。よろしく願いいたします。

### 編集後記・・・

本格的な冬となり、雪はまだ多くないですが、道路が凍結していて、歩行も運転も注意が必要な毎日が続いております。去年は、生活介護、就労継続支援B型と大きなトラブルもなく行事やイベントを、みんなで楽しく過ごすことが出来ました。コロナウイルスもインフルエンザも流行しているので、健康に十分配慮しながら、今年も楽しく過ごしたいものです。